

KAUNO



広報かづの

10

月号

2020.10.1
(令和2年)

No.954

Topics : P2 令和2年地区文化祭、P4 行政報告、P6 まちの話題 (世界水準を目指すDMO推進室の設置)、P7 がん検診を受けましょう

美しい^{こうよう}黄葉
寒暖の差が織りなす
神秘の色合い

本紙掲載の市が主催する事業に参加する際には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。また、体温が37.5度以上の方や体調不良の方は参加できません。ご自宅で体調を確認してからご来場ください。

花輪市民センターまつり

10月23日(金)・24日(土) 9時～17時
10月25日(日) 9時～15時

メイン展示 押し花工芸作家 八巻 遼子 遺作鹿角特別展示会

自宅の庭や自然に生息している野の花と小さなビーズなどを使用し、八巻遼子氏独特の深みのあるグラデーションと風合いが表現された、「花をより輝かせる押し花芸術」を展示します。ぜひご覧ください。

PR 新型コロナウイルスの影響を受け、活動を制限しながらもコツコツと作品を作り上げてきた、サークルや個人の方々の力作を展示します。1年間の集大成をぜひご覧ください。

出展者・参加者の声
北村 孝子さん (鹿角水墨画サークル)
毎月2回コモッセに集まって水墨画を描いています。墨の濃淡や遠近感を考慮して、風景画や動植物などを楽しく学んでいます。地区文化祭は、1年間の学習の成果を発表する場であり、皆の目標と励みになっています。生涯学習の一環として、感性豊かに描いた水墨画作品をご覧いただければ嬉しいです。

※10月19日(日)～10月26日(日)は17時まで全館貸し出し休止
※期間中は駐車場が一方通行となります。
※マルシェ、模擬店、食堂・呈茶、フリーマーケットは中止

花輪地域づくり協議会 ☎ 23-3351

十和田地区文化祭

10月23日(金)・24日(土) 9時～17時
10月25日(日) 9時～15時

メイン展示 佐々木 ひでお 口筆詩画・輝きの世界

身体のマヒという障がい、壮絶なりハビリと強靱な精神力で克服。動かない手の代わりに、口に筆をくわえて描くひでお氏の詩画の世界は、命の輝きや愛しさを訴え、生きる希望を与えてくれます。

PR 昨年で20回目を迎えた「毛馬内北の盆」の歴代ポスターや写真コンクール作品を展示し、懐かしの秘蔵映像を上映します。国指定重要無形民俗文化財に指定されている毛馬内盆踊りの歩みをお楽しみいただけます。日ごろ活動しているサークルや子どもたち、個人の作品の数々を展示します。

出展者・参加者の声
齊藤 弘行さん (十和田絵画愛好会)
毎月2回2時間ほどの時間で、四季の植物や風景、人物を、墨・パステル・アクリル絵の具・岩絵の具など、さまざまな材料を使い、水彩画を描いています。普段は何気なく見ているものをじっくり観察し、絵にしてみると、いつもとは違う雰囲気になる不思議さを楽しんでいます。それぞれの絵から何を読み取れるのか探してみてください。

※10月19日(日)～10月26日(日)は一部貸し出し休止
※食堂、フリーマーケット、芸能発表会は中止

十和田地域づくり協議会 ☎ 35-3045



10月23日(金)～25日(日)

社会教育や生涯学習の活動成果を発表する場として、花輪・十和田・尾去沢・八幡平の各市民センターで、地区文化祭が開催されます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、食堂やバザー、芸能発表会などを中止とし、市民センターで活動する団体・サークルや個人の作品を展示します。

ご来場の際は、マスクの着用や手指消毒液の使用など、感染予防対策にご協力をお願いします。例年と比べ、規模を縮小しての開催となりますが、皆さまのご来場をお待ちしています。※文化祭の日程・内容などは各市民センターにより異なります。詳しくは「市民センターだより」または「プログラム」をご覧ください。

無料シャトルバス時刻表 (10月24日(土)限定)

尾去沢 市民センター	八幡平 市民センター	十和田 市民センター	コモッセ
-	-	9:00	9:30
9:00	9:30	10:10	10:40
10:00	10:30	11:10	11:40
11:10	11:40	13:10	13:40
13:00	13:30	14:10	14:40
14:10	14:40	15:00	15:30
15:10	15:40	16:20	16:40
16:00	16:20	▲16:45	▲17:10 (終点)
▲16:55	▲17:10 (終点)	-	-

無料シャトルバスのご案内

文化祭期間中は駐車場が混みますので、来場の際は無料シャトルバスや公共交通機関をご利用ください。

▲印:降車のみで乗車はできません。



尾去沢市民センターまつり

10月23日(金)・24日(土) 9時～18時
10月25日(日) 9時～15時

メイン展示 富樫 正一 写真展「昭和のくらし」

尾去沢が誇る写真家、故・富樫正一氏の写真展。昭和30年代の人々や暮らしの様子が数多く収められており、当時の鹿角が鮮明に蘇ります。

PR メイン展示の写真のほか、各講座や同好会、子どもたちによる作品、個人の作品も展示します。ぜひご来場ください。

出展者・参加者の声
奈良 長男さん (尾去からふる生き活きサロン)
ちりめんを切って、つまんで組み合わせています。出来映えを見て喜んだりしながら、サロン女性部みんなでも楽しく制作しています。ブローチ、花束、根付などすばらしい作品が完成しました。ぜひご来場ください。

※10月19日(日)～10月26日(日)は全館貸し出し休止
※農産物直売所、食堂、サロン、尾去沢地区芸能フェスティバルは中止

尾去沢市民センター協議会 ☎ 23-2553

八幡平文化祭

10月23日(金)・24日(土) 9時～17時
10月25日(日) 9時～16時

メイン展示 渡部 広志 写真展

八幡平の山々や、十和田湖の四季折々の風景を撮影しています。ぜひご覧ください。

PR メイン展示のほか、各教室・講座や八幡平にゆかりのある方々の作品を展示しています。ぜひお問い合わせのうえ、ご来場ください。

出展者・参加者の声
富山 幸子さん (伝統手工芸教室)
古い着物や帯、洋服などを小物やバッグにリフォームしています。今年は、野点傘に梅の花のつるし飾りを作ります。とても華やかなので、ぜひ見に来てください。

※10月16日(金)～10月26日(日)は全館貸し出し休止
※食堂、バザー、芸能発表会は中止

八幡平地域づくり協議会 ☎ 32-2029

行政報告

令和2年第5回定例会

第7次鹿角市総合計画策定に向けた取り組み 市内宿泊ゴールドプランを販売開始 大湯環状列石の世界文化遺産登録に向けて

令和2年第5回鹿角市議会定例会が9月4日から22日間の会期が開かれました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

■新型コロナウイルス感染症対策

首都圏および大都市を中心に、依然として感染拡大が進み、県内でも、クラスターの発生が確認されるなど、新型コロナウイルスの脅威は、本市でも、身近なところまで迫ってきていると危機感を持っています。

引き続き、「県外との往来自粛」や「3密の回避」、「マスクの着用」、「手洗い、咳エチケット」などの注意喚起により感染予防対策を進めながら、観光宿泊業における誘客促進や市内の消費喚起など経済対策に取り組み、感染予防と社会経済活動の両立に努めていきます。

■第7次鹿角市総合計画の策定

人口減少が見込まれる中、人口構造の若返りによる持続可能な社会システムの構築を目指し、将来都市像を「ふるさとを誇り未来を拓くまち 鹿角」とした基本構想案についてパブリックコメントを実施し、基本構想案に基づく前期基本計画の施策体系および成果指標の検討を行っています。「かづの未来会議」からは、本市の資源や可能性を活かした取り組みを期待する意見が多く寄せられており、今後、鹿角市人口ビジョンの見直しや、第2期鹿角市まちひと・しごと創生総合戦略についても併せて検討を進めていきます。引き続き、市民の意見を

■特別定額給付金

8月17日に申請期限を迎え、対象となる1万2915世帯のうち、辞退者などを除く、1万2873世帯から申請があり、申請率は99.7%となりました。支給総額は、3万1120人分の3億120万円で、人数に対する支給率は99.9%となっています。

■鹿角ブランドの推進

高校生が主役となり、ふるさと鹿角の風景や食、歴史などの魅力を発信する「かづの高校生広報室」が、市内2高校の6人のメンバーにより、第4期の活動をスタートさせています。メンバーそれぞれの鹿角に対する深い愛着と、メディアやSNSを活用した高校生ならではの感性を生かした情報発信力に、大いに期待しています。若い世代の興味・関心を集められるよう、活動をサポートしていきます。

■子育て支援

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策である臨時特別給付金として、児童一人につき1万円を給付する国の「子育て世帯への臨時特別給付金」と、1世帯につき1万円を給付する市

■鹿角花輪駅前整備事業

全ての整備工事が完了し、供用を開始していますが、歩行空間を充実させ、通行の安全性を確保したほか、段差や障害物を無くして、花輪ばやしなどの開催に配慮し、賑わいを生み出す空間へとリニューアルしました。多くの方々からご利用いただき、本市の玄関口として愛される駅前広場となることを願っています。

■大湯環状列石を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録に向けて

9月4日から15日にかけて、ユネスコの諮問機関である国際記念物遺跡会議・イコモスによる現地調査が行われ、大湯環状列石では、6日に調査が行われました。これまで、縄文遺跡群世界遺産登録推進本部を中心として、文化庁および4道県の関係自治体と共に、現地調査に向けて、総力をあげて準備を進めてきましたので、世界遺産にふさわしいとの評価を得られるよう、万全を期して対応しました。

総務課 行政班 ☎30・0203



行政報告を行う児玉市長



北限の桃贈呈式



シントップウユリ



整備工事が完了した鹿角花輪駅前広場



大湯環状列石のイコモスによる現地調査

の「子育て応援給付金」について、公務員を除く一般支給対象者1604人への給付が完了しました。また、国の「ひとり親世帯臨時特別給付金」を、受給対象者221人に、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を給付しました。

■農産物の販売促進

桃は8月中旬に始まった「あかつき」に続き、主力品種の「川中島白桃」の収穫・出荷が始まりました。今年は、着果数が例年と比べるとやや多く、果実も順調に肥大し、糖度も良好です。ので、本市が誇る「かづの北限の桃」の美味しさを市場関係者などに、より強くPRしていきます。

本市の新たなブランド産品に位置付けているシントップウユリ

■鳥獣被害防止対策

クマの出没や被害報告は、7月中旬までは、例年より少なくな推移していたものの、7月下旬以降から急激に増加し、特に、花輪市街地の東側の住宅地での出没が多く、花輪中学校周辺では、日中の目撃が相次ぎました。十和田高原地区では、畜産への被害が連続して発生しています。さらに、8月末には、高校生が襲われる痛ましい人身事故が発生しました。

引き続き、関係機関と連携しながら、人身事故や農作物の被害防止策を強化していきます。

■観光応援事業を積極的に展開

大きく落ち込んだ観光産業を支援するため、北東北3県の在住者を対象とした、最大1万円引きの宿泊プラン「プラチナプラン」を、6月29日より販売しましたが、予定していた1万泊分が5日間で完売し、宿泊者数は、昨年同期と比較し、7割程

肺がん・大腸がん検診 日程

地区	日にち	検診会場	受付時間	
十和田	10月8日 困	三ノ丸町内会館	9時40分～10時	
		南自治会館	10時30分～11時	
		浜田生活総合センター	11時20分～11時40分	
		十和田市民センター	13時30分～15時	
		十和田市民センター	18時～19時	
尾去沢	10月9日 金	尾去会館	9時40分～10時	
		西道口自治会館	10時30分～10時50分	
		下モ平自治会館	11時20分～11時40分	
		尾去沢市民センター	13時30分～15時	
	10月12日 月	上山自治会館	10時30分～10時45分	
		ハニーハイムかづの前	11時10分～11時30分	
		新堀自治会館	11時50分～12時10分	
花輪	10月13日 火	尾去沢市民センター	14時～15時30分	
		尾去沢市民センター	17時30分～18時30分	
		10月14日 水	級ノ木会館	9時40分～10時
			上台自治会館	10時30分～10時45分
			東山自治会館	11時15分～11時40分
	福祉保健センター		13時30分～15時	
	福祉保健センター		18時～19時	
	10月15日 木	狐平自治会館	10時30分～10時45分	
		用野目自治会館	11時15分～11時30分	
		福祉保健センター	13時30分～15時	
		福祉保健センター	18時～19時	
		柴平地域活動センター	9時40分～10時	
	10月19日 月	西町生活改善センター	10時30分～10時45分	
		下夕町会館	11時15分～11時40分	
		福祉保健センター	13時30分～15時	
福祉保健センター		10時～11時30分		
福祉保健センター		13時30分～15時		
福祉保健センター	18時～19時			

がん検診を
受けましょう

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください
 受診の際はマスクを着用してください。また、体温が37.5度以上の方や体調不良の方は受診できません。ご自宅で体調を確認してからご来場ください。

☎ すこやか子育て課 健康づくり班 ☎ 30-0119

肺がん・大腸がん検診

上記日程で検診車が巡回します。お住まいの地区に関わらず、どの会場でも受けられます。また申し込みをされていない方でも受けられますので、直接会場へお越しください。
 ※大腸がん検診は事前に検便容器を受け取る必要があります。
対象 40歳以上の方
料金 肺…500円、大腸…800円
 ※51～60歳（昭和35年4月2日～昭和45年4月1日生）の方は無料です。
内容 肺…胸のレントゲン、大腸…便潜血検査（検便）
持ち物 健康保険証、検診料金、2日分の便（大腸がん検診を受ける方のみ）
注意事項
 ・検便の提出は、代理の方でも構いません。黄色い封筒（裏面）の問診項目を必ず記入してください。
 ・肺がん検診での検査着は貸し出しません。ボタンなどのプラスチック、金具、プリントのついていない服装でお越しください。
◆検便容器の受け取り
 検診の申し込みをされた方には、6月に検便容器を送付しています。検便容器をなくされた方や検診を申し込んでいないが受けたという方は、すこやか子育て課へご連絡ください。

乳がん検診 日程

日にち	検診会場	受付時間
10月30日 金	文化の社交館	9時30分～10時
11月2日 月	コモッセ	10時30分～11時
11月6日 金		13時～13時30分
11月4日 水	十和田市民センター	14時～14時30分
11月5日 木	文化の社交館 コモッセ	13時～13時30分
		14時～14時30分
		16時30分～17時 17時30分～18時

乳がん検診

受診を希望する方は、10月15日 困までにすこやか子育て課へご連絡ください。
対象 40歳以上の女性（2年に1回）
料金 40～49歳…2千円、50歳以上…1400円
 ※41歳（昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生）の方は無料
◆内容 マンモグラフィ
 ※女性技師が対応します。
 ※検診申込書を提出された方で、子宮がん検診、乳がん検診を未受診の方には、電話勧奨させていただきます。
 ※医療機関での子宮がん検診、乳がん検診の予約も受け付けています。ご希望の方は、すこやか子育て課へご連絡ください。

まちの話題



世界水準を目指す
DMO推進室の設置

株式会社かづの観光物産公社で行うDMO事業が、観光庁の「世界水準のDMO形成促進事業」に選定されました。観光地域づくり法人（DMO）は、地域内のさまざまな関係者を巻き込み、観光の「稼ぐ力」や地域への愛着・誇りを醸成するため、観光による地域づくりの舵取りを行うものです。
 かづの観光物産公社では選定を受け、同社内に「DMO推進室」を設置しました。専門人材を3人配置し、観光DMO事業にさらなる磨きをかけていきます。



子どもたちが
北限の桃を収穫

9月9日、花輪北小学校の6年生22人が、北限の桃の収穫体験を行いました。
 地元農家の山本喜代宏さんの果樹園では、北限の桃の主力品種「川中島白桃」が旬を迎え、山本さんの指導のもと、収穫体験を行いました。
 子どもたちは、笑顔を見せながら、丁寧に収穫していました。



厳かに奉納 大森親山獅子大権現舞

9月15日、県の無形民俗文化財に指定されている「大森親山獅子大権現舞」が尾去沢の八幡神社で奉納されました。尾去沢鉦山発見に由来するといわれるこの神楽は、500年以上の歴史があるとされています。最後の米汲みの舞は、獅子頭が旧暦元旦に若水を汲んで飲むというもので、伊勢神楽に通ずる県内他地域に見られない特異なものです。
 参拝に訪れた人は、笛や太鼓の音に合わせて演じられる躍動的な舞に拍手を送っていました。



生き生き鹿角市民！
こくほ標語コンテスト

健康について考え、日ごろの生活習慣などを見直すきっかけになるような標語を募集したところ、15作品を応募いただき、審査の結果、次の6作品が選ばれました。

表彰	作品（作者）
最優秀賞	さそいあい 早めの健診 地域の笑顔 (佐藤 ミヨさん)
優秀賞	健診を 続けて米寿の 二人旅 (関 潤子さん)
	健診で 守ろうしあわせ あなたも (山本 綾乃さん)
入賞	先ず健診 早期発見治療で すこやか長寿 (川又 信子さん)
	健診受けて安心 ふやそう健康家族 (川又 正三さん)
	今日はよし 明日のために 特定健診 (安保 昌興さん)

☎ 市民課 国保医療班 ☎ 30-0222

**女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進
男女共同参画基礎講座
ワーク・ライフ・バランス優良企業表彰式**

男女共同参画基礎講座とワーク・ライフ・バランス優良企業表彰式を開催します。

基礎講座では、働きやすい職場づくりへの取り組みや私生活などの身近なところにある男女共同参画について講演していただきます。

また、ワーク・ライフ・バランス優良企業表彰式では、男女がともに働きやすく、仕事と生活の調和がとれる職場づくりに積極的に取り組んでいる企業を表彰します。

参加を希望される方は市民共働課までお申し込みください。

- ▶日時 10月16日(金) 14時～15時30分
- ▶場所 花輪市民センター 講堂(コモッセ内)
- ▶講師 島崎 祐男氏(株式会社石川組 代表取締役社長)、佐藤 文枝氏(秋田県北部男女共同参画センター センター長)
- ▶定員 40人

☎ 市民共働課 共働推進班 ☎ 30-0202

**令和3年度小学校入学予定者が対象
就学時健康診断の日程**

令和3年4月に小学校へ入学されるお子さんを対象に、就学時健康診断を実施します。忘れずに受診してください。

学校名	健診日	受付時間
八幡平小学校	10月14日(木)	13時40分～14時
尾去沢小学校	10月15日(金)	13時40分～50分
大湯小学校	10月16日(土)	13時30分～50分
平元小学校	10月22日(木)	13時40分～14時
十和田小学校	10月28日(木)	13時40分～14時
花輪北小学校	10月29日(金)	13時40分～14時
花輪小学校	10月30日(土)	13時20分～50分

※当日は就学時健康診断実施通知書、母子健康手帳、上履きを忘れずにお持ちください。
※幼稚園・保育園の名札、マスクを着用してご来校ください。
※指定された学校とは別の学校で健康診断を受けても、その学校に入学できるものではありません。

☎ 総務学事課 学事指導班 ☎ 30-0291

**安心・確実な口座振替をご利用ください
市税のWeb 口座振替受付サービスを開始**

10月1日(木)から、パソコン・スマートフォン・タブレット端末からインターネットを利用して、非対面・非接触で市税の口座振替の申し込みができる「Web 口座振替受付サービス」を開始します。

口座振替依頼書への記入や届出印が不要で、金融機関に出向くことなく、自宅などからいつでも申し込みができます。ぜひご利用ください。

- ▶取扱税目 市県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)
- ▶対応金融機関 秋田銀行、北都銀行、東北銀行、北日本銀行、ゆうちょ銀行
- ▶サービス利用条件 対応金融機関に普通預金口座を持ち、キャッシュカードを作成している方(口座名義人)
※法人口座は取り扱いできません。
- ▶必要なもの
・口座振替を希望する金融機関名・支店名・口座番号が確認できるもの(通帳やキャッシュカードなど)
・申し込みを希望する税目の納税通知書

▶申込手続き

- ①市ホームページから口座振替を希望する税目ごとに「Web 口座振替受付サービス」へアクセスしてください。
- ②受付サイトで基本情報(住所・氏名・メールアドレスなど)を入力します。
- ③口座振替を申し込む税情報を入力します。
- ④口座情報入力サイトで口座情報を入力します。
- ⑤正常に完了しましたら、登録完了メールが登録いただいたメールアドレスに届きます。

▶注意事項

- ・口座振替を希望する税目の納税義務者が異なる場合は、その納税義務者ごとに申し込みが必要となります。
- ・対応金融機関以外からの口座振替を希望する場合は、これまでと同様に書面での手続きとなります。
- ・口座振替を解約する場合は、市役所、各支所で別途手続きが必要です。

☎ 税務課 収納管理室 ☎ 30-0215

悩み事はお気軽にご相談ください

10月19日(月)～25日(日)は「行政相談週間」

行政相談委員は、総務大臣からの委嘱により、行政サービスに関する苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。

▶行政相談委員

金 美智子さん(花輪)
和田 祐二さん(十和田)



地区文化祭にあわせて「特設行政相談所」を開設しますので、お気軽にご利用ください。相談の際は、マスクの着用をお願いします。

開催日	講師	時間
10月24日(土)	花輪市民センター(コモッセ内)	10時～12時
10月25日(日)	十和田市民センター	

☎ 市民共働課 共働推進班 ☎ 30-0202

学生に無利子で貸与

令和3年度 鹿角市奨学生募集

- ▶対象 市民の子どもで、高校・高専・大学(短大・専門学校含む)・大学院に在学または入学・進学予定のある方
- ▶貸与額 高校・高専前期3年間(月額1万円)、大学・大学院・高専後期2年間(月額3万円)
- ▶申込締切 11月6日(金)
- ▶申込方法 教育委員会および各支所に備え付けの申込書にてお申し込みください。
※書類審査、本人面接により貸与を決定します。

☎ 総務学事課 総務班 ☎ 30-0290

**10月1日(木)～11月10日(火)
稲わら・もみ殻燃焼禁止期間**

県条例では、この時期の稲わら・もみ殻の燃焼行為を全面的に禁止しています。
なお、禁止期間外に燃焼行為をする場合は、消防署へ「火災とまぎらわしい行為の届出」が必要です。

- ☎ 市民共働課 環境生活班 ☎ 30-0224 (稲わら焼きなどに関するお問い合わせ)
- ☎ 鹿角広域行政組合消防署 ☎ 23-4975 (火災とまぎらわしい行為の届出に関するお問い合わせ)

こどもの学習・生活支援事業
支援員 追加募集

小学4年生～18歳以下の子どもを対象に、基本的な生活習慣や学習をお手伝いしてくださる支援員を随時募集しています。

- ▶開催期間 令和3年3月31日(木)まで(土曜日の午後を基本として週1回、3時間程度、年間15回開催予定)
- ▶開催場所 福祉保健センター、福祉プラザなど
- ▶応募資格 令和2年3月31日以前に高等学校を卒業された方
- ▶応募方法 申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX、メール、または直接すこやか子育て課子ども家庭応援班までお申し込みください。申し込みは随時受け付けています。
申込用紙はすこやか子育て課よりお持ちいただくか、市ホームページからダウンロードできます。

☎ NPO 法人子どもコンシェルジュ ☎ 080-8223-3036
すこやか子育て課 子ども家庭応援班 ☎ 30-0235



高井田住宅

市営住宅の入居者募集

市営住宅の入居者を募集します。申込者が多数の場合は、抽選により入居者を決定します。

高井田住宅(1戸) 木造2階建て(2階)	
7-21号	2LDK(LDK15畳・和室6畳・洋室6畳)

- ▶入居要件 住宅に困っていること、市税の滞納がないことなど
- ▶募集期間 10月1日(木)～15日(火) 8時30分～17時15分(土日祝日を除く)
※都市整備課建築住宅班および各支所に募集案内と申込書を備え付けています。詳しくは募集案内をご覧ください。
- ▶抽選日 10月30日(金) 予定
- ▶申込先 都市整備課 建築住宅班(申込書を直接ご持参ください)

☎ 都市整備課 建築住宅班 ☎ 30-0266

▶講座開催日程

回	開催日	講師	講義内容など
1	10月23日(金)	荒牧 敦郎氏 (株)あきぎんリサーチ & コンサルティング チーフコンサルタント)	開校式、マーケティング・事業計画
2	11月20日(金)	佐藤 泰博氏 (ソダチクス(株) 代表取締役)	組織活性化・リーダーシップ
3	12月18日(金)	安藤 電二氏 (株)DDR 代表取締役)	ブランド戦略
4	令和3年1月24日(日)	藻谷 浩介氏 (株)日本総合研究所 主席研究員)	地域活性化、市民公開講座
5	令和3年3月18日(木)	荒牧 敦郎氏	コロナ対応とイノベーション・事業計画、卒業発表

▶時間 いずれも13時30分～17時30分
 ※このほか、県内の若手経営者による講義も組み込んでいく予定です。

問 (株)あきぎんリサーチ&コンサルティング
 ☎018-863-1221
 産業活力課 商工・新工ネ班 ☎30-0250

未来の鹿角を創る原動力となる
令和2年度 鹿角市産業活力塾 塾生募集

グローバルな視野を持ってさまざまな困難に果敢にチャレンジしていく「人材」を育成する産業活力塾の塾生を募集します。

- ▶対象
 ①市内の若手経営者や次世代経営者、経営幹部候補者、職場リーダーなど
 ②3年以内に市内で創業した起業家
 ③市内での創業を検討している方

▶募集人数 12人(先着順)
 ▶申込方法 申込用紙に記載の上、産業活力課または(株)あきぎんリサーチ&コンサルティング(事務局)に提出してください。
 ※申込用紙は市役所および各支所窓口を設置しているほか、市ホームページよりダウンロードできます。

▶募集締切 10月12日(月)



身体障害者手帳の診断や補装具の修理などの判定
身体障害者巡回相談(肢体)

医師・補装具製作者および専門職員が、身体障害者手帳の診断や補装具の交付、修理などの判定を行います。ご希望の方は、ご連絡ください。

- ▶日時 10月26日(月)
 ▶受付 9時30分～11時30分
 ▶診察 10時～12時
 ▶場所 大館市立中央公民館(大館市字桜町南45番地1)

▶内容 身体障害者手帳の診断、補装具の医学的判定および医療相談
 ※認め印、身体障害者手帳(既にお持ちの方のみ)をご持参ください。
 ※新型コロナウイルス感染症防止のため、体調面に不安のある方は来場の自粛をお願いします。また、マスクの着用をお願いします。

問 福祉総務課 地域福祉班 ☎30-0238

かづのに泊まってエールキャンペーン 第2弾
ゴールドプラン

地元食材を使った料理やお酒、お菓子など、普段よりグレードアップした宿泊プランを、3千円割引で利用できます。国のGo Toキャンペーンとの併用も可能で、宿によっては、第1弾の最大1万円割引プランよりさらにお得に泊まることもできます。

- ▶期間 令和3年1月31日(日)まで
 ▶募集人数 4万人
 ※募集人数に達し次第終了

▶対象 東北6県に在住の方(宿泊時に免許証や保険証などで身分確認させていただきます。)
 ▶予約方法 ご希望の宿に直接予約してください。ネット予約の場合は、「ゴールドプラン」「かづのに泊まってエール」という内容をご確認ください。電話予約の場合は、「ゴールドプラン」を利用することをお伝えください。
 ※詳しくは、市ホームページまたは道の駅かづのあんたらあ、産業活力課、各支所に備え付けのチラシをご覧ください。

問 道の駅かづの あんたらあ ☎22-0555
 産業活力課 観光交流班 ☎30-0248

非自発的離職者の国民健康保険税の軽減

倒産や解雇、雇止めなどの理由により離職し、職場の健康保険を脱退して、国民健康保険に加入された方には、申請による国民健康保険税の軽減制度があります。

- ▶対象
 ・離職時に65歳未満で、雇用保険の「特定受給資格者」(会社の倒産や解雇などによる離職)または「特定理由離職者」(雇止めなどによる離職)に該当する方

雇用保険受給資格者証に記載のある離職理由の番号が、11・12・21・22・23・31・32・33・34である方が対象です。
 ※雇用保険受給資格者証の上部に「特」、「高」と表記されている方は該当しません。
 ※「雇用保険受給資格者証」については、ハローワーク鹿角(☎23・2173)にお尋ねください。

- ▶対象となる期間 離職日の翌日からその翌年度末までの期間
 ▶軽減の内容 前年の給与所得を10分の3として計算した保険税の額に軽減します。
 ▶申請に必要なもの 雇用保険受給資格者証(原本)、認め印

問 市民課 国保医療班 ☎30・0222

10月の狂犬病予防注射

生後3カ月以上の犬を飼う場合は、犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が法律により義務づけられています。

日(月)	時間	場所
25日(日)	9時～9時45分	十和田市民センター前
10時15分～11時		福祉保健センター南側入口前

問 福祉総務課 総務企画班 ☎30・0233

10月の集団健診

特定健診、後期高齢者健診、30代さんまる健診

日(月)	時間	場所
8日(木)	13時30分～14時30分	十和田市民センター
19日(月)	18時～19時	福祉保健センター

- ▶対象
 ・国保(40歳以上)の方
 ・後期高齢者医療保険の方
 ・社会保険などの加入者で受診券をお持ちの方

・30歳～39歳で健康診断の機会のない方
 ▶持ち物 被保険者証、受診券、自己負担金1千円(国保・後期高齢者以外)
 ※同会場で肺がん検診(500円)と大腸がん検診(800円)も受診できます。

問 すこやか子育て課 健康づくり班 ☎30・0119

脳ドック助成追加募集

◆募集内容

医療機関	内容	自己負担額	募集人数
かづの厚生病院	脳ドック	1万6200円	25人程度
中央病院 鹿角	脳ドック	8650円	10人程度

▶対象 40歳～74歳までの市民(昭和21年4月2日生～昭和56年4月1日生) ※現在加入の健康保険で脳ドックの助成が受けられる方、平成29年4月以降に市の脳ドック助成を受けた方、令和2年4月以降に市国保の人間ドックを受診した方は除きます。

- ▶実施期間 11月～令和3年2月
 ▶申し込み・受診方法
 ①申込書に必要事項を記入し、郵送・FAXまたは直接、すこやか子育て課健康づくり班に提出してください。
 ※申し込み多数の場合は、抽選となります。決定者には、脳ドック決定通知書を送ります。
 ②決定した病院で受診日の予約をし、受診してください。
 ▶提出期限 10月23日(金)まで
 ※市外の医療機関での受診を希望される方は、助成制度がありませんので、ご連絡ください。

問 すこやか子育て課 健康づくり班 ☎30・0119

インフルエンザ予防接種

すべての市民を対象に接種料金を助成
 医療機関窓口で料金を支払う際、金額から2千円が引かれます。

- ▶助成期間 令和3年2月28日(日)まで
 ▶対象 鹿角市に住所を有する方

対象者	回数	医療機関
小児(生後6か月から13歳未満)	2回	鹿角市および小坂町、大館市の指定医療機関
13歳以上65歳未満 ※高齢者②の方は除く		
高齢者(定期) ①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者など	1回	鹿角市および県内の指定医療機関

▶持ち物 健康保険証や免許証など
 ※小児の場合は、母子健康手帳も持ちください。

予防接種時期ご協力をお願い

▶インフルエンザワクチン接種時期 10月1日(日)以降…高齢者(定期) 10月26日(日)以降…高齢者(定期) 以外の方
 ※医療従事者、基礎疾患を有する方、妊婦、生後6か月から小学校2年生の方は、早めの接種をおすすめします。

問 すこやか子育て課 健康づくり班 ☎30・0119



海上自衛隊大湊音楽隊コンサート

◆日時 11月16日(日)
 昼の部…13時30分(開場)、14時(開演)
 夜の部…17時30分(開場)、18時(開演)
 ◆場所 文化の交流館コモッセ文化ホール

◆入場料 無料(整理券が必要です)
 ※未就学児入場不可

◆応募方法 郵便往復はがきに必要事項をご記入の上、文化の交流館までお申し込みください。※応募多数の場合は抽選

◆申込締切 10月22日(日)必着
 ◆当選通知 10月30日(日)(予定)
 はがきの記載方法↓



文化の交流館 ☎30・1504

鹿角GENKIカレッジ

地域活性化講座

落語の手法で楽しく、地域活性化について学びます。

◆日時 10月10日(日)10時～12時

◆場所 花輪市民センター 講堂(コモッセ内)

◆講師 中野英樹氏(都立浅草高校教諭)

◆定員 50人

◆申込方法 QRコードまたは、電話、FAX、メールにてお知らせください。

◆申込締切 10月2日(日)

生涯学習課 社会教育班

☎30・0292 FAX30・1140
 E-mail gakushu@city.kazuno.lg.jp



先人顕彰館

湖南を知る会

明治23年10月の湖南から父十湾への書簡を解説します。書簡には、岡崎の賑やかな様子や地形などについて書かれており、地域性や教育の話、漢学者・那珂梧楼氏などにも触れています。

◆日時 10月3日(日)13時30分

◆講師 三上芳子氏

文化講演会

◆日時 11月1日(日)13時30分

「内藤湖南自用印における近代中国篆刻家の作品について」

◆講師 劉海宇氏(岩手大学平泉文化研究センター教授)

「民国初期日中美術交流における内藤湖南と藤泉(フクノ)」

◆講師 朱琳氏(東北大学大学院国際文化研究科准教授)

先人顕彰館 ☎35・5250

第75回天然記念物声良鶏羽色体形大会

市の鳥「声良鶏」の羽の色、体形など容姿を競い合います。

◆日時 10月25日(日)10時30分

◆場所 かなやまアリーナ

生涯学習課 文化財班 ☎30・0294

児童センター

チャレンジTHEスポーツ

チャレンジトランポリン 文化や科学に触れてみよう

◆日時 10月17日(日)8時20分～14時30分

◆場所 大館市釈迦内トランポリン練習場、大館市郷土博物館

◆講師 大館市トランポリン協会指導者

◆参加費 200円

◆定員 20人 ※申し込みが必要

◆対象 市内小学生

◆持ち物など 動きやすい服装、飲み物、汗拭きタオル、昼食、レジャーシート

元氣MORIMORI食堂

◆日時 10月21日(日)15時～18時

◆場所 平元児童クラブ

◆対象 平元地区の小中学生

※無料で参加できます。

児童センター ☎23・7180

子ども未来センター

J&Bの会「手作りぎょうざ作りとプレート作り」

◆日時 10月7日(日)10時～13時

◆場所 花輪市民センター 調理室・和室(コモッセ内)

◆参加費 200円

◆定員 16人

◆対象 市内の祖父母世代の方

歴史民俗資料館

講座「秋田の藍染」

藍染の歴史や県内に伝わる藍染の特徴、模様などを学ぶことができます。

◆日時 10月11日(日)13時30分～14時30分

◆講師 秋田県立博物館学芸員

◆定員 20人 ※申し込みが必要

歴史民俗資料館 ☎22・7288

十和田図書館

古典読書講座

◆日時 10月17日(日)13時30分～15時30分

◆講師 小田島哲夫氏

◆内容 池田亀鑑著の「新講源氏物語」第24帖「胡蝶」を読み進めます。

郷土を語る会

◆日時 10月16日(日)14時～16時

◆講師 阿部正記氏

◆内容 「毛馬内郷土資料」をテキストに、菅江真澄の旅路・十曲湖(十和田湖)、江戸後期の尊王思想家・高山彦九郎、江戸・明治の探検家・松浦武四郎の毛馬内に関する部分を取り上げ学びます。

十和田図書館 ☎35・3239

今月の声かけ運動は10月5日(日)に実施します。

※花輪中学校は10月7日(日)に実施します。

花輪図書館

古文書読み方講座

◆日時 10月15日(日)13時30分～15時

◆場所 花輪市民センター 第1会議室(コモッセ内)

◆講師 柳澤裕子氏

◆内容 内藤調一の出陣日記・尾去沢銅山年中行事について学びます。

くらしとお金の講座

◆日時 10月23日(日)13時～15時10分(12時30分受付開始)

◆場所 文化の交流館コモッセ文化ホール

◆第一部 「にちぎんと秋田の経済」

◆講師 村國聡氏(日本銀行秋田支店長)

◆第二部 「巷でよく聞く！キャッシュレスについて知ってみよう」

◆講師 五井優子氏(秋田県金融広報アドバイザー)

花輪図書館 ☎23・4471

大湯ストーンサークル館

体験教室JOMORABO

芸術の秋石と砂でモザイク画をつくろう

◆日時 10月17日(日)10時～12時

◆参加費 1作品につき500円

◆申込締切 10月16日(日)

大湯ストーンサークル館 ☎37・3822

ぺたぺたの日

体をたくさん動かして遊びます。

◆日時 10月15日(日)10時～12時

◆場所 子ども未来センター、花輪市民センター 講堂(コモッセ内)

◆定員 10組

◆対象 市内の未就学児とそのご家族

※無料で参加できます。

みらいであそぼ〜とことさんの会〜

手作りおもちゃや絵本、手遊びを紹介し

◆日時 10月22日(日)10時30分～11時30分

◆場所 子ども未来センター

◆対象 市内の子育て中、孫かて中の人

※無料で参加できます。

※Zd講座

「Sybell〜語りかけと見る私らし

子育て経験やアイデアをお互いに分か

ち合い、周りの人たちに助けられ学びながら、自分

にあった子育ての仕方を探してみませんか。

◆日にち 10月27日(日)毎週火曜日(全7回) ※11月3日(日)は祝日のため、4日

休に開催

◆時間 10時～12時

◆場所 子ども未来センター

◆定員 7人(定員になり次第締切)

◆対象 市内の子育て中の人

※無料託児あり(要予約)

子ども未来センター ☎30・0855

子育てサポーター養成講座

子育てをしている親にとって、身近にいる方々は大きな支えになります。地域の中で子育てを見守るサポーターの養成講座です。

◆日にち 11月4日(日)～12日(日)7日間(土日は開催しません) ※時間などは申込用紙に記載しています。

◆場所 花輪市民センター 研修室・調理室(コモッセ内)

◆参加費 2500円(テキスト代)

◆定員 15人(定員になり次第締切)

◆対象 講座終了後、子育てサポーターとして活動したい方

※無料託児あり(要予約)

子育てサポーター養成講座

※NPとは、ノーバディズ・パーフェクトの略で、「完璧な人はいない」という意味です。

乳幼児の健診カレンダー

とき	内容	対象	受付開始
8日(日)	5歳児すくすく健康相談	保育園などから連絡があります。	12時45分
16日(日)	3歳児健診	平成29年5月生(八、尾、十、大・草)、6月生(花)	
21日(日)	3～4か月児健診	令和2年6月生(全地区)	
22日(日)	1歳6か月児健診	平成31年2月生(八、尾、十、大・草)、3月生(花)	
27日(日)	乳児相談(4～5か月児)	令和2年5月生(全地区)	9時45分

◆場所 福祉保健センター

※会場ではお子さま(3歳以上)もマスクの着用をお願いします。また、対象日に参加が難しい場合は、ご相談ください。お子さま1人につき、付き添いの方は1人をお願いします。

☎すこやか子育て課 健康づくり班 ☎30-0265

今月のお誕生日

高田 麻陽くん 1歳



令和元年10月3日生/尾去沢 父育さん・母綾香さん
 最近 NiziU の曲でお手々ふりふりのあさひ。ニコリ笑顔に家族みんな癒されています♡

呉 花咲ちゃん 1歳



令和元年10月13日生/花輪 父孝太郎さん・母佳奈美さん
 お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に遊んで、ピカピカの1歳を迎えました♡

みんなの情報広場のコーナーです。
原稿の締切日は発行月の前月の日です。
 ◎FAX 郵送でもお申し込みできます。
 政策企画課 FAX 30・1122

コンビニ交付の一時停止

システムメンテナンス作業のため、マイナンバーカードを利用する各種証明書コンビニ交付サービスのうち、次のサービスを一時停止します。

- ① 戸籍謄本・抄本の写しの交付
 - ② 戸籍附票の写しの交付
 - ③ 本籍地利用登録申請
- 停止日：10月18日
 ◎市民課 戸籍年金班
 ☎ 30・0221

社会教育施設の無料開放

11月3日(火)の文化の日にあわせ、次の社会教育施設を無料開放します。

対象施設：大湯ストーンサークル館・先人顕彰館・歴史民俗資料館

◎生涯学習課 文化財班
 ☎ 30・0294

八幡平ビジターセンター イベント

草木染め体験〜八幡平のブナ落ち葉染め〜
 八幡平のブナの落ち葉を使って、手ぬぐいを染めます。
 日時：10月18日(日) 9時30分〜15時30分
 参加費：大人2500円、中学生以下1500円(手ぬぐい代含む)
 定員：10人(最少催行人数2人)
 持ち物など：エプロン、軍手、ゴム手袋、マスク、昼食
 申込締切：10月15日(日)

秋の里山観察会

「志張ふれあい散策路」を歩こう
 志張温泉の散策路で、木の実や落ち葉をじっくり観察しましょう。
 日時：10月25日(日) 10時〜14時
 参加費：大人1500円、中学生以下500円
 定員：10人(最少催行人数2人)
 持ち物など：歩きやすい服装、マスク、長靴または軽登山靴、雨具、防寒着、虫よけ、昼食、行動食(水・菓子など)、携帯トイレ
 申込締切：10月22日(日)
 ◎八幡平ビジターセンター
 ☎ 31・2714

児童手当支給日

今回の支給は6月から9月分です。新たにお子さんが誕生された方や他市区町村から転入された方は、手続きを行ってください。

支給日：10月9日(金)
 対象：中学校修了前までの児童・生徒を養育されている方
 ◎すこやか子育て課 こども家庭応援班 ☎ 30・0235

里親研修 (東北地区)

里親として登録するために必要な研修を開催します。
 日時：10月18日(日) 10時〜15時20分、11月8日(日) 9時30分〜16時10分、12月6日(日) 9時30分〜16時20分 ※3日間すべての受講が必要です。
 場所：陽清学園(北秋田市)
 申込締切：10月9日(金)
 ◎秋田県フォスタリング機関(秋田赤十字乳児院)
 ☎ 018・884・1760

あたまたの生き生き教室

脳を活性化させるための簡単な読み書きと計算をします。笑顔でコミュニケーションをとり、物忘れを防止します。
 日時：毎週土曜日の10時から11時までの好きな時間帯
 場所：福祉プラザ
 期間：10月3日(日)〜令和3年3月13日(日)
 教材費：月額2400円(自宅を取り組む教材含む)
 ※見学や期間途中からの参加も可能です。
 開校式
 日時：10月3日(日) 10時〜
 場所：福祉プラザ
 ◎東恵園地域生活支援センター
 はなわまちなかエリア
 ☎ 22・4080

最低賃金の改定

10月1日から、秋田県最低賃金が2円引き上げられ、時間額「792円」となります。
 ※最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなど県内すべての労働者に適用され、最低賃金以上の賃金を支払わないと、最低賃金法違反となります。
 ※詳しくはお問い合わせください。
 ◎秋田労働局賃金室
 ☎ 018・883・4266

かづのふるさと学舎 イベント

森林セラピー
 秋のベコ谷地温泉を歩こう
 澄川地熱発電所からベコ谷地を目指します。途中に「森の癒し弁当」で腹ごしらえをして、秋の八幡平を満喫しましょう。
 最後は、温泉で疲れを癒します。
 日時：10月18日(日) 9時40分〜14時(9時10分受付開始)
 集合場所：八幡平ふれあいやすらぎ温泉センターゆらら
 参加費：2500円(ガイド料・弁当代・入浴料・保険料含む)
 定員：20人(最少催行人数5人)
 申込締切：10月15日(日)

森林・中滝体験ツアー

紅葉を見ながら滝めぐりをします。また、ピザづくりや薪作り、丸太切り体験なども行います。
 日時：10月23日(金) 9時30分〜15時30分
 集合場所：中滝ふるさと学舎
 参加費：大人2500円、小学生以下1500円(保険料・昼食代含む)
 定員：20人(先着順)
 申込締切：10月16日(日)
 ◎特定非営利活動法人かづのふるさと学舎 ☎ 30・4021

消費生活セイフティ講座 受講者募集

医療保険と介護保険の上手な活用法
 安全・安心な消費生活を送るために必要な知識を学びます。
 日時：10月22日(日) 13時30分〜15時30分
 場所：大館市立中央公民館第1・2研修室
 講師：齋藤 廣勝氏(秋田県金融広報アドバイザー)
 定員：30人(先着順)
 申込締切：10月13日(日)
 ◎秋田県生活センター北部消費生活相談室
 ☎ 0186・45・1041

不正軽油一掃強化月間

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして、不正に製造された燃料です。その製造や使用は軽油引取税の脱税や環境汚染につながる可能性があります。非常に悪質な行為です。
 県では、10月を不正軽油一掃強化月間として、事業所の立ち入りや、自動車燃料の抜き取りなどによる不正軽油の調査を強化していますので、職員が検査に伺った際には、ご協力をお願いします。
 ◎秋田県 税務課
 ☎ 018・860・1124

個人事業税の納期限

個人事業税(2期)の納期限は11月30日(日)です。忘れずに最寄りの金融機関で納めましょう。納税通知書は11月2日(日)に発送予定です。

新型コロナウイルス感染症の影響による県税の徴収猶予の特例制度

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、納付が困難な方は、納期限までに申請することで徴収の猶予が受けられる場合があります。
 ※詳しくは県ホームページ(コンテンツ番号49467)をご覧ください。
 ◎秋田県総合県税事務所 鹿角支所 ☎ 23・2328

秋田県職員(職業訓練指導員)募集

募集職種：職業訓練指導員(色彩デザイン科)
 採用予定人数：2人
 申込締切：10月7日(日)
 試験日：11月中旬
 ※詳しくは県ホームページ(コンテンツ番号50172)をご覧ください。
 ◎秋田県雇用労働政策課
 ☎ 018・860・2301

認知症サポーター養成講座 受講者募集

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。自分や身近な人が認知症になっても安心して暮らせる市を目指し、正しい知識を身に付けませんか。受講後、認知症サポーターの証である「オレンジリング」を差し上げます。
 日時：10月14日(日) 10時〜11時30分
 場所：十和田市民センター
尾去沢地区開催
 日時：11月25日(日) 9時30分〜11時30分
 場所：尾去沢市民センター
 ※参加は無料です
 ◎あんしん長寿課 介護予防班
 ☎ 30・0103

県が実施した主要河川の浸水想定調査に基づき、新しい「洪水ハザードマップ」を9月に各世帯に配付しています。自治会に加入していない世帯には、市役所および各支所で配布します。
 ◎総務課 危機管理室 ☎ 30-0299

2つのジャンボでラッキーハロウィン!
ハロウィンジャンボ 5億円
 1等前後賞合わせて5億円
 1等3億円、前後賞各1億円
ハロウィンジャンボ 1千万円
 1等1,000万円
 この宝くじの収益金は、市町村の町るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
 インターネット購入はこちら!
 宝くじ公式サイト
 https://www.tokaijigijyo.jp/

今月の相談日程

■出張年金相談(鷹巣年金事務所)
 相談日：10月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日) / 相談場所：市役所第1・2会議室 / 開設時間：9時30分〜12時、13時〜15時30分 ※相談日の1カ月前から前日までに鷹巣年金事務所への予約が必要です。基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご準備の上、電話で予約してください。
 ◎鷹巣年金事務所 お客様相談室
 ☎ 0186-62-1490

■無料総合相談(人権擁護委員・行政相談委員)
 相談日：10月13日(日) / 相談場所：市役所第3会議室 / 開設時間：13時30分〜16時 ※予約は不要です。
 ◎市民共働課 共働推進班 ☎ 30-0202

■無料相続・登記相談(司法書士)
 相談日：10月20日(日) / 相談場所：交流センター / 受付時間：13時30分〜15時30分 ※前日までに予約が必要です。
 ◎消費生活センター ☎ 30-0258

■無料弁護士相談(秋田弁護士会)
 ①相談日：10月8日(日) / 相談場所：交流センター / 開設時間：13時30分〜16時 / 担当：緑川 正樹弁護士
 ②相談日：10月22日(日) / 相談場所：交流センター / 開設時間：13時30分〜16時 / 担当：川田 繁幸弁護士
 ※どちらも前日までに予約が必要です。
 ◎消費生活センター ☎ 30-0258



国際交流員ダンコー・アンドレアさんの
HAJRÁKANUNO!

※「ハイラー」はハンガリー語で「頑張れ」の意味

鹿角での2年を振り返る

桜などの花を見るのもいいのですが、ハンガリーには田んぼが無いので、季節によって変わる田んぼの様子を見るのが好きです。冬は、真っ白の雪に覆われ、白鳥の集合場所になり、それから春先にはトラクターで賑やかに田んぼが行われ、それが終わると田んぼにはられた水によって、静かな鏡の世界になります。田植えが行われ緑色になると、しばらくして水面が見えなくなり、夏の間はカエルやトンボなどの遊び場になります。この時期には、風が穏やかな波のように稲を揺らします。そして、稲は一気に黄金色になり、風によって、稲や葉っぱからかさかさ音がします。秋になると稲刈りによって、きれいな黄金色は全部消えてしまいます。そして、おもしろい形の「はさがけ」が現れます。すると、すぐに雪が降って、またはじめに戻りますね。真っ白な雪の風景や、水面を鏡にして山を映す風景や夕日、緑や黄金色の田んぼの写真は鹿角に滞在

した2年間で何百枚も撮りました。しかし、来年一番きれいな今の時期には、もう日本にいないので悲しいです。その分、今年は大いに楽しみたいと思います。

ハンガリーの10月は麦の収穫が終わり、ブドウの収穫時期です。革命記念日のため連休になり、多くの家族がお墓参りをしたり、山や森へお出かけしたりします。私も、毎年、西ハンガリーの山へ出て泊まり、栗狩りやキノコ採りなどをしながら、紅葉を楽しんでいたのをよく覚えています。日本での滞在は残すところ1年を切りりましたが、これからも素敵な景色を見たいと思います。



フェイスブック公開中。「鹿角 CIR ダンコー・アンドレア」で検索してください。

地域コミュニティの活性化

市民共働課 共働推進班
☎ 30・0202

コミュニティ助成事業を活用し、甚兵工川原自治会、文化自治会、沢口一区自治会がテーブルや椅子などの備品を整備しました。

整備した備品は高齢者サロンなどで活用され、今後、自治会館を使用した活動や交流が活発になることが期待されます。



整備した備品 テーブル・椅子など

消防団安全装備品の整備

消防本部 総務課 (消防団本部)
☎ 23・5601

鹿角市消防団では、コミュニティ助成事業を活用し、安全長靴800足を整備しました。新しい安全長靴により、消防団員の出勤時における安全管理能力が大きく向上します。

これからの市民の安心・安全を守るため、消防団活動のさらなる推進を図ります。



整備した備品 安全長靴

コミュニティ助成事業とは

「一般財団法人自治総合センター」が宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化のための助成や、消防団の設備などの整備に関する助成を行い、地域の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。



法テラス鹿角法律事務所 ☎ 050-3383-1416



伊東 憲二 弁護士
Kenji Ito

東京ミネルヴァ法律事務所の経営破綻について

6月24日、東京ミネルヴァ法律事務所に対し、東京地方裁判所は破産手続きの開始を決定しました。これにより同事務所は事実上、経営破綻しました。同事務所は秋田県を含む全国各地で広告活動を展開し、数万件規模の債務整理事件およびB型肝炎事件などの依頼者を集めていたと言われています。

破産管財人などへの意見表明、同事務所を事実上支配していたと言われる広告会社への責任追及のための活動などを行う予定です。さらに継続中の事件については、今後の対応についての相談や信頼できる弁護士を紹介をします。

このような状況のもと、弁護士有志が被害者の権利救済や同種事件の再発の防止、同事務所の経営破綻についての責任追及などを目的として、東京ミネルヴァ法律事務所破産被害対策全国弁護士団 (<https://www.tkyminerva-dmg.net/home>) を結成し、私も一員となっています。

私たちがこのことを非常に重く受け止め、被害者の権利救済など弁護団の上記目的を達成するため真摯に活動していく所存ですので、被害に遭われた方は遠慮なく弁護士団に相談してください。

法の広場

愛され続けて80年人と大地が育む化粧品

魅力あふれる地元企業を紹介
鹿角の企業 いっね!
株式会社ユゼ



代表取締役社長 高瀬 潤さん

会社概要

玉川温泉の湯花を原料とした洗顔用「ユゼ洗粉」を創案し、昭和14年湯瀬温泉に会社を設立したのが始まりで、創業81年になります。商号を昭和38年に現在の「株式会社ユゼ」へ変更、平成6年に本社・工場を八幡平駒林へ新築移転しました。天然素材を活かした、肌に優しい製品にこだわり、洗顔石けんを中心に、基礎化粧品などの自然派化粧品の開発・製造・販売をしています。

代表から

代表取締役社長 高瀬 潤さん
「誠心と熱意」「親切と慈愛」「徳義と信頼」の社訓のもと、真面目に製品づくりをしてきました。我が社を代表する製品のひとつ「ユゼ黒砂糖洗粉」は、昭和24年発売以来70年を超えるロングセラー商品で、親子3代にわたって愛用して下さるお客さまもいらっしゃいます。安心・安全を大前提とし、魅力が溢れ、世の中の役に立つ製品を一緒に作ってみませんか。



- ◆所在地 八幡平字駒林241番地
- ◆設立 昭和14年6月
- ◆代表者 高瀬 潤
- ◆連絡先 ☎32-3200
- ◆HP <https://www.yuze.co.jp>

うちの会社のここがスゴイ!

品質管理部 山口 瑞輝さん



製品の品質を守るために、細かな部分まで清潔に保っています。

10月の行事予定 (在宅当番医)

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
				1	2	3
				■シルリハ体操教室 福祉保健センター	■シルリハ体操教室 湯都里 オレンジカフェ しゃべりな コモッセ	
				大湯リハビリ病院 ☎ 37-3511	笹村整形外科 ☎ 30-0035	本田医院 ☎ 35-3002
				4	5	6
				■無料介護士相談 ■シルリハ体操教室 八幡平市民センター	■シルリハ体操教室 尾去沢市民センター ストレッチポール教室 10時～・記念スポーツセンター	■出張年金相談
				いけがみクリニック ☎ 30-0111	なかのクリニック ☎ 22-7335	福永医院 ☎ 35-3117
				7	8	9
				■出張年金相談	■無料介護士相談 ■シルリハ体操教室 尾去沢市民センター	ココから体操教室 10時～・湯都里 ゆったりヨガ教室 10時15分～・コモッセ
				長橋医院 ☎ 23-7612	いけがみクリニック ☎ 30-0111	三ヶ田医院 ☎ 31-1231
				10	11	12
				■無料総合相談 ■シルリハ体操教室 十和田市民センター	■出張年金相談	■出張年金相談
				大里医院 ☎ 22-1251	なかのクリニック ☎ 22-7335	長橋医院 ☎ 23-7612
				13	14	15
				■出張年金相談	■出張年金相談	■シルリハ体操教室 尾去沢市民センター ぶら～っとカフェ 社会福祉協議会
				大里医院 ☎ 22-1251	なかのクリニック ☎ 22-7335	笹村整形外科 ☎ 30-0035
				16	17	18
				■出張年金相談	■出張年金相談	■出張年金相談
				大湯リハビリ病院 ☎ 37-3511	いけがみクリニック ☎ 30-0111	かづの厚生病院 ☎ 23-2111
				19	20	21
				■無料介護士相談 ■シルリハ体操教室 福祉保健センター	■無料介護士相談	■無料介護士相談
				福永医院 ☎ 35-3117	大湯リハビリ病院 ☎ 37-3511	大湯リハビリ病院 ☎ 37-3511
				22	23	24
				■出張年金相談	■出張年金相談	■出張年金相談
				本田医院 ☎ 35-3002	福永医院 ☎ 35-3117	大湯リハビリ病院 ☎ 37-3511
				25	26	27
				■出張年金相談	■出張年金相談	■出張年金相談
				いけがみクリニック ☎ 30-0111	長橋医院 ☎ 23-7612	大里医院 ☎ 22-1251
				28	29	30
				■出張年金相談	■出張年金相談	■出張年金相談
				長橋医院 ☎ 23-7612	本田医院 ☎ 35-3002	福永医院 ☎ 35-3117
				31		
				■出張年金相談		
				長橋医院 ☎ 23-7612		

☎ 0120-959-783

※かづの厚生病院の入り口は「救急入口」になります。

今月のシルリハ体操教室

◇時間 13時30分～14時30分

日にち	場所
1日(日)、22日(日)	福祉保健センター
2日(金)	大湯温泉保養センター 湯都里
5日(月)、15日(日)	尾去沢市民センター
8日(日)、29日(日)	八幡平市民センター
13日(火)、27日(火)	十和田市民センター

※マスクと水分補給用の飲み物をご準備ください。体調が悪い場合は参加をお控えください。

住民主体型介護予防 みんなで広めよう
シルバークリビリティ体操

道具を使わず、いつでも、どこでも、ひとりでもできる介護予防体操・シルバーリハビリ体操を紹介します。

- 足開き方向転換
脚力とバランス力の強化
- モデル・田代和子さん
(シルバーリハビリ体操2級指導士)
- 手順
① 両足をそろえて伸ばした姿勢で床に座り、手を軽く足の上に乘せます。
② 右足を無理なく行える範囲で開きます。
③ 左足を右足に近づけるように閉じます。
④ 次に反対方向にも同様に行い、もとの位置に戻ります。これを数回繰り返し返します。

ココがポイント

- ・膝はできるだけ伸ばしたままで行いましょう!
- ・膝が曲がっていたとしても、常に上に向けるようにしましょう!

体操を動画で見るとがわかります。
市ホームページはこちら



問 あんしん長寿課 介護予防班 ☎ 30-0103

いい本見つけ 気持ち高揚。 今月の新刊。

命を守るための掃除術 カビとり・殺菌・消毒 (宝島社)



衛生の観点から見た「命を守る掃除術」。家の中やスマホ・タブレット、食品管理など、見えない危険から家庭内感染を防いで家族を守りましょう。(花輪)

パンデミックブルーから心と体と暮らしを守る50の方法 古賀良彦 著 (垂紀書房)



ステイホームで変わる生活様式。不調のサインの見つけ方や気晴らしのコツなど、無理なくできるストレス対処法が紹介されています。(十和田)

いきものやばいすみか図鑑 私の家、すごいんです。 加藤英明 監修 (西東社)



人間以外の生きものの「家」は多種多様。大人もビックリの不思議なすみかが紹介されています。わかりやすく説明されたイラストも楽しい一冊です。(花輪)

優しい手としっぽ 捨て猫と施設で働く人々のあたたかい奇跡 咲セリ 著/カジ 写真 (オークラ出版)



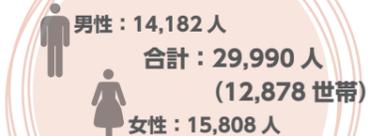
猫の愛護施設であり、障がい者就労支援施設でもある「LOVE&PEACE PRAY」。捨て猫と社会から疎外された人々との触れ合いを描いた1冊。(十和田)

黄色い「かづの号」が走る <今月の移動図書館巡回日>

- 毛馬内コース 6日(日)・20日(日)
- 大湯①コース 8日(日)・22日(日)
- 大湯②コース 9日(金)・23日(金)
- 八幡平コース 13日(火)・27日(火)
- 花輪コース 1日(日)・15日(日)・29日(日)
- 尾去沢コース 2日(金)・16日(金)・30日(金)

移動図書館の新たな愛称を募集します。詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。

人口と世帯 (令和2年8月末現在)



ECO & LIFE

市民共働課 環境生活班 ☎ 30-0224

ECO 10月は食品ロス削減月間です!

日本では、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」が年間612万トン(平成29年度数値)発生しています。食料の多くを輸入に依存している我が国が真摯に取り組むべき課題として、国は令和元年5月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」を制定し、10月を食品ロス削減月間と定めました。さまざまな食品が豊富に出回っていますが、食品資源の浪費や環境への負荷の問題に目を向け、「もったいない」という意識を持ちましょう。

一人ひとりができることから始めて、社会全体で食品ロスの削減を目指すために、次の取り組みを実施してみよう。

必要な量だけ購入しましょう
買い物をする際は、事前に冷蔵庫庫内に入っている食材を確認し、使うまたは食べられる量を購入することを意識しましょう。また、各家庭での食品の利用予定に照らし合わせて、食品の期限表示を確認してから購入することを意識しましょう。

期限表示を正しく理解しましょう
食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類があります。消費期限は「食べても安全な期限」、賞味期限は「おいしく食べることが出来る期限」です。賞味期限は、過ぎてもすぐに廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することが大切です。



